

ハヶ岳だより

川崎市ハヶ岳少年自然の家

NO.43

2013. 5. 26



ハヶ岳もようやく、春の山菜の陽気になりました。

先日実施しました主催事業「森の探偵団」でも参加者が採りました山菜を、天ぷらにして食べ好評の様でした。

私事ですが、今回の原稿を考えている時、人生で初めて「腰痛」なのか「ぎっくり腰」になってしまいました。

今まで周りの人たちが「腰が」と言っているのを聞いていて、完全に人ごとでした

が……。階段を下りながらカバンを肩にかけた時、経験者がよく言う「ビキ!」となりその夜に寝返りも打てなくなりました。

しかし、しかし、初めてだったからなのか、まだ若いからなのか、シッブを張り大人しくしていましたら二日目にはほとんど良くなり、

「さてワラビでも採りに行こうかなあ」という状態までなりました。

「一病息災」初めて腰痛になってみると人が言っている大変さと、健康のありがたさが身に染みました。

自然の家所長 春山明裕

桜の季節

川崎では桜の季節はとっくに終わっていると思いますが、八ヶ岳ではまだまだ桜の花が美しく咲いています。今年自然の家で一番早く咲いたのはオオヤマザクラという濃いピンクの桜で、4月17日でした。開花時期としては例年になり早さでしたが、その後なんと雪が降り、桜の花の上に雪が積もる珍しい景色を見ることができました。



川崎では桜＝（イコール）ソメイヨシノの印象ですが、八ヶ岳ではたくさんの種類の桜が山を彩ってくれます。ソメイヨシノのような華やかさはありませんが、なかなか個性的です。木も花も小さくかわいらしいマメザクラ、山に咲く白いカスミザクラ、標高の高いところには夏まで咲くタカネザクラなどがあります。

初々しい新緑の木々の間にふんわりと咲く桜の姿は、里山ならではの景色です。（K）



活動紹介 所内オリエンテーリング （わくわくハイク）

25年度からの新しい活動として、所内オリエンテーリング〈わくわくハイク〉を作成しました。

敷地内に14か所設置してあるチェックポイントをさがし、そこに書かれている自然についての問題や施設内の活動問題を解いたり、俳句作りなどしながら、敷地内の自然を味わう活動プログラムです。

ゴールまでの早さを競うものではなく、敷地内を散策して自然を体感するものです。先日も小学校の自然教室でおこなって子ども達が班にわかれて楽しく散策していました。

自然の家に来られたときの活動の1つとして、体験していただけたらと思います。



八ヶ岳の大自然で・・・

私の親友で都会からこの八ヶ岳の麓へ移り住んだ人がいます。

ある冬に施設の雪かき作業と一緒にやっているときの会話の中で、ふとその人になぜこの冬の厳しい八ヶ岳の麓の富士見町に住もうと思ったの？と聞くと・・・まず一言1年間で春夏秋冬の季節感のとてもある場所だから・・・と言ってました。

私も何気なく日々を過ごしているが、あらためて八ヶ岳の四季を思い返してみました。

春は・・・厳しい冬を乗り越えた木々たちが、少しの春風を感じて一度に芽吹き、周りの空気（酸素）がガラッと変わり、動物たちも美味しい物を求め行動範囲が広がる。

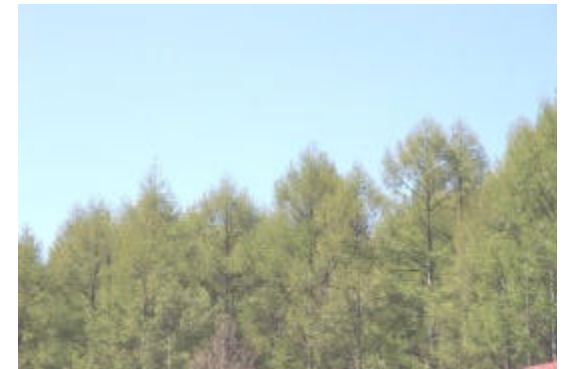
夏は・・・木陰を気持ちいい乾いた夏風が吹き、気持ちがいい～！あらためて八ヶ岳の優しさを感じるひと時です。

秋は・・・高地で日差しの強い太陽の恵みを沢山浴びた木々たちが気持ちを癒すように静かに紅葉してゆく様は見事だ、動物も春までの分もと沢山食べる。

冬は・・・再び訪れる春に向かって木々達は眠りに入り、動物も我慢の日がはじまる。

でも、晴天時抜けるような青空と白銀の世界はとても圧巻。

（賀 来）



（ちょっとお薦めの一冊）

『モモ』 ミヒャエル・エンデ 著

時間どろぼうと風変りな女の子の物語ですが、時間について考えさせられるものです。

時間どろぼうによって時間を奪われてしまい、時間に追われ落ち着きを失った人々の時間を、1人の女の子モモが取り返すファンタジーの物語です。

本の中の言葉を少し載せます。

「時間とはすなわち生活なのです。そして生活とは人間の心の中にあるものなのです。人間が時間を節約すればするほど、生活はやせほそって、なくなってしまうのです。」（「モモ」岩波書店 抜粋）

この本を読み返すたびに、時間に追われることなく自然の中でゆっくりするひとときを、大切なもの豊かなものに感じています。

〔富士見町と同じ長野県にある黒姫高原の「黒姫童話館」では、作者エンデの資料を常設展示しています。〕



主催事業 車山高原トレッキングと諏訪蔵めぐり」の募集

開催日：平成25年7月13日（土）～14日（日）1泊2日

対象：一般 健脚な方（登り、下りの坂道や整備されていない林道もあります）

参加費：小学生13,500円、中学生13,900円、大人15,000円

（活動費、宿泊費、食事、保険等含む）

交通手段：川崎市からの送迎あり（参加者少数の場合、現地集合とさせていただきます）

1日目）車山高原から霧ヶ峰高原へのトレッキング

夜は、八ヶ岳の満点の星空の下、星座観察

2日目）高島藩ゆかりの地めぐり

（高島城、味噌蔵、諏訪五蔵めぐり）



申込み：はがきかファックスで、事業名（車山高原トレッキングと諏訪蔵めぐり）、住所、電

話、参加者氏名、学年、年齢を記入して少年自然の家あてお送りください。

または、自然の家ホームページ内「八ヶ岳自然紀行統一申込み用紙」にて申込みください。

募集締切：6月12日（水）まで



川崎市八ヶ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原

12067-482

TEL 0266-66-2011

Fax 0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者（一社）富士見町開発公社

～あとがき～

5月後半となり少し暖かく、自然の家付近の木々の緑も映える季節になってきました。

気温が暖かくなるのにあわせて富士見町の農家では、皆さん一斉に田や畑の作業を始めました。

山の風景だけでなく、町の風景も様変わりしています。（D）